

拝啓。梅雨に入りまして。

お眼のご病氣。さぞお不自由と拝察いたし  
ます。心にかかりつつお見舞状も出さず  
失礼いたしておりまして。

昨夜「風景」七月号の貴文拝読。幸御卒業  
前後。即ち文学会の子など思い。四十年の  
歲月の連さを今さらながら思います。

福田清人

惟自愛專一に、ご全快の回が辨れます。  
粗筆で失礼ながらお見舞まで。

草々

六月二日

福田清人

舟橋聖一様

杉並区成宗 2-720

福田清人

b.20